

お知らせ

報道関係各位

2025年12月22日

株式会社ゼンリン

東京都「EV充電器設置需要マップ」に ゼンリンの地理空間情報と分析ノウハウを提供 ～EV充電スタンド数の増加促進で、EV普及への貢献を目指す～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:竹川道郎、以下ゼンリン)は、東京都が運営する「東京都EV充電器総合ポータル(事業者向け)」内の推奨コンテンツ「EV充電器設置需要マップ」に、ゼンリンが保有する地理空間情報と、EV充電スタンドの設置場所を検討する分析ノウハウを提供しました。

■参考:「EV充電器設置需要マップ」:https://www.evcharger-support.metro.tokyo.lg.jp/evcharger_map/

■「EV充電器設置需要マップ」概要

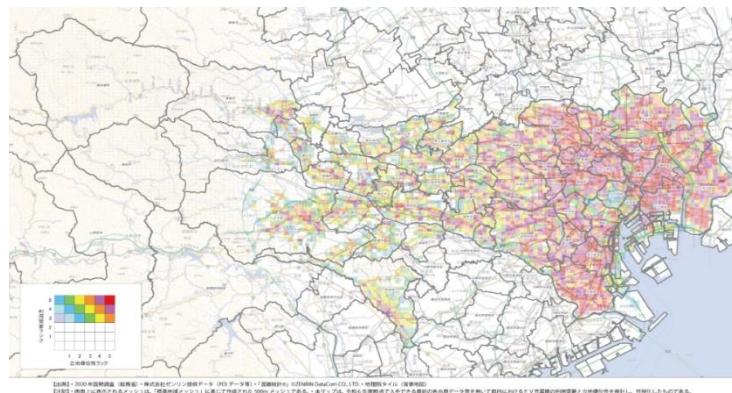
ゼンリンは、全国のEV充電スタンドデータや各種統計データをもとに、EV充電スタンドの最適な設置場所を提案する「EVチャージ需要マップ」(パナソニック株式会社との共同開発)を提供しています。この度、東京都が本サービスの仕組みをベースに「EV充電器設置需要マップ」を開発し、「東京都EV充電器総合ポータル(事業者向け)」にて公開中です。充電器の需要状況が500mメッシュで色分けされており、充電器を設置しようとしている事業者が設置場所を検討する際に、需要が高いエリアを確認することができます。

参考①:パナソニックHDとゼンリンが電気自動車(EV)を活用したエネルギー管理の共同開発に着手(2023/9/8発表)

<https://www.zenrin.co.jp/information/public/230908.html>

参考②:ゼンリンとパナソニック株式会社の共同開発「EVチャージ需要マップ」サービスサイト

<https://www.zenrin.co.jp/product/category/automotive/electric/ev-demand-map.html>



画像出典:東京都EV充電器総合ポータル(事業者向け) https://www.evcharger-support.metro.tokyo.lg.jp/evcharger_map/

■ゼンリンEV特設サイトにて特別記事を公開中

東京都、パナソニック株式会社、ゼンリンの3者のEV事業担当者が、本取り組みをはじめとする東京都のEV普及への取り組み、カーボンニュートラルに向けた展望を語る記事コンテンツを、ゼンリンEV特設サイトにて公開中です。<https://www.zenrin.co.jp/product/casestudy/example/mobility/ev-infrastructure/tokyo-map/index.html>

■今後の展望

今後もゼンリンは高度なモビリティ社会の実現に向けて、保有する地理空間情報を最大限に活用することにより、EV普及や防災、交通、都市計画などの様々な地域課題解決に貢献するソリューションを展開し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。